

2023年4月12日

お客さま各位
取引先各位

近畿日本ツーリスト株式会社
代表取締役社長 高浦雅彦

「新型コロナウイルスワクチン接種に係る業務」における過大請求について

このたび、弊社西日本支社管内の支店（以下、「当該支店」といいます。）が大阪府東大阪市より受託している新型コロナウイルスワクチン接種に係る業務において、約2億9千万円の過大請求を行っていたことが発覚いたしました。

現在、過大請求の実態調査を行っておりますが、現時点で判明している事実について、下記のとおりお知らせいたします。

東大阪市民の皆様、東大阪市長をはじめ関係者の皆様には、多大なご迷惑をおかけいたしましたことを厳粛に受け止め、衷心よりお詫び申し上げます。

また、お客様や取引先の皆様へご迷惑とご心配をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

弊社では、社内にて日頃よりコンプライアンスの遵守についてあらゆる機会を通じて指導してまいりましたが、その取り組みが不十分であったことを猛省しております。

今後は、コンプライアンスの更なる強化を図り、二度とこのような事態を生じさせないよう再発防止体制を構築し、信頼回復に努めてまいり所存でございますので、何卒ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 過大請求が発覚した経緯及び概要

当該支店では、大阪府東大阪市から受託した新型コロナウイルスワクチン接種に係るコールセンター業務について、日によって約定した席数を下回る数でコールセンター業務の再委託先に再委託していたにもかかわらず、東大阪市の対しては、約定した席数を基準に報酬を請求していました。そのような中、東大阪市からコールセンターでの再委託先従業員の勤務状況に関する照会があり、過大請求が発覚いたしました。

現在、詳細を調査中であり、過大に請求した金額が確定次第、東大阪市へ返納などの適切な対応をいたします。

2. 今後について

現在、社内調査を進めておりますが、併せて専門的で中立・公正な調査等を実施するため、独立社外取締役及び外部の専門家（弁護士）からなる調査委員会の立ち上げに向けて準備いたしております。

以上